

平成29年9月 定例県議会 自民党香川県政会 代表質問から抜粋

9月定例議会は10月12日、23日間の会期を終えました。当初提案の18議案を原案可決同意、6議案を継続審査、議員発議7議案を原案通り可決しました。会期中衆院解散、総選挙となりましたが、県重要案件は滞りなく審議されました。

●四国は全国で唯一の新幹線空白地帯です。新幹線は高速道路と並ぶ基礎的社会的経済基盤です。

四国新幹線誘致

新幹線規格で整備済みの瀬戸大橋

問…今年7月、新幹線誘致活動に特化した「四国新幹線整備促進期成会」を立ち上げたが、今後四国の新幹線の実現に向け、どのように取り組んでいくのか。

答…(知事) 新幹線整備は、交流圏や交流人口の拡大による経済活性化に加え、災害耐力の向上や、在来線維持確保等を図る上で極めて重要です。「期成会」では、地元機運の醸成につなげるため、四国地方銀行4行系列シンクタンクとで構

成する「四国アライアンス地域経済研究分科会」と連携し、経済波及効果や新幹線を生かした地域づくりの方向性など、本格的な調査・検討を進めています。

また、実現には県民のみなさんに必要性をご理解いただかなければならないので、県独自でも勉強会やパネル展を開催し機運の醸成に努めています。

●瀬戸大橋30周年記念事業について

問…既に新幹線規格で整備されている瀬



与島パーキングエリア

戸大橋は来年4月に、開通30周年を迎える。記念事業等はどのように進んでいるのか。

答…(知事) 30周年に向けた取り組みについては、先人が築いた偉大な財産を後世に引き継いでいくためにも、県民の意

●国は、「訪日クルーズ旅客を2020年に500万人」という目標を掲げる。

クルーズ客船誘致 そのための港湾整備

問…本年6月県政会代表がクルーズ利用客で賑わうリスボン港を視察した。高松港は非常に似通っており、将来的にはリスボン港のように、賑わいのある港になる可能性が十分にあると考えます。今後のクルーズ船の誘致について



建設中のリスボン港埠頭

識の高揚を図ることが重要と考えています。

「香川県実行委員会」では、来年4月の坂出港における花火大会やクルーズ船の寄港など県単独事業の検討を始め、県外への情報発信も検討している。

質問します。

答…(知事) クルーズ客船は一度に多くの乗船客の方々が来県し、観光消費等による経済効果は大きいと考えています。本県の観光振興や地域経済の活性化を図るため、積極的に寄港を働きかけてきたところです。